

前日、午後雨粗候と始ぬ一日之氣の車
と思ふ。一先此を極へ氣軍務に服せ
居ます故に御安ん下さい。
板屋會は平日は一三時—一六時
休む日は九時—一六時で故に即返す改
めします。

尚、奥金にある時は川島氏宅へ行きますよう—
御礼申上りと下さうい。
此はご存知なところ—

御事と心得に

四月八日（仙波様より書付て持参した紙）

草子

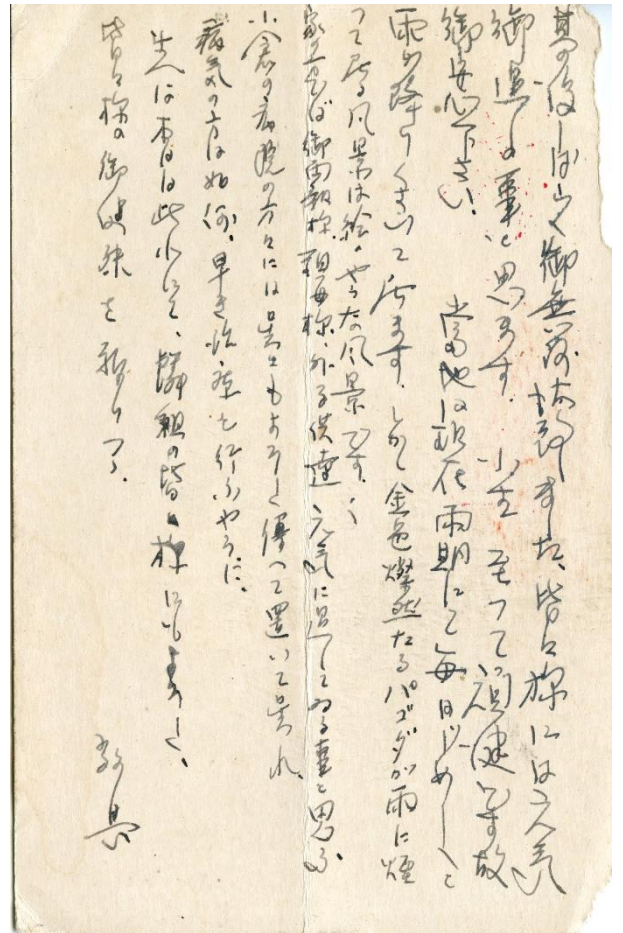
~~1000~~
~~1000~~
~~1000~~

[illegible]

前日、午後雨粗候と始ぬ。一日之氣の車
と思ふ。一先を極へ、軍務に服せ
居ます故に御安ん下さい。
板戸の合は平日は一三時—一六時。
休日は九時—一六時です。故に即座に改
~~め~~
尚、更云にある時は川島氏宅へ行きます。
御礼申上りと下さ。
此はご挨拶にもあろうし、
御事を大層に
四月八日(仏教)にて持てまわす。

[illegible]

*君の病氣…同年12月、梅子さんは入院して手術を受け、退院する



No. 3

発送 昭和18年8〜9月頃

受取 昭和18年10月9日

「当地は現在雨期にて毎日じめじめと雨が降りくすいて居ます、しかし金色燦然たるバゴダが雨に煙って居る風景は絵のやうな風景です」

*バゴダ：仏塔



No. 4

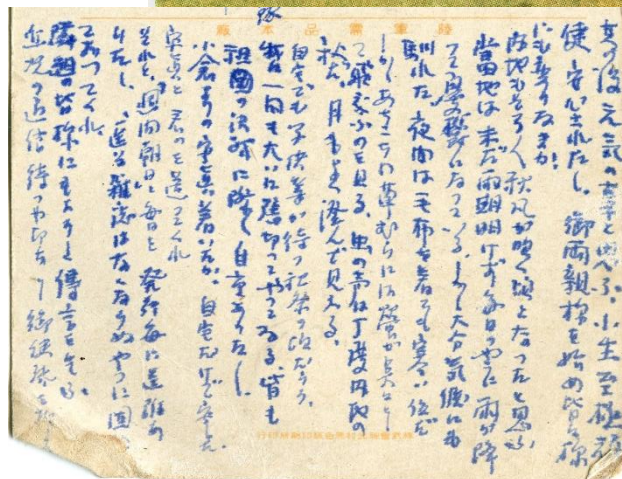
発送 昭和18年9〜10月頃

受取 昭和18年11月27日

「当地は未だ雨期明けず…しかしあちこちの草むらには蛍が点々として飛ぶのを見る、虫の声は丁度内地の秋だ」

「小倉よりの写真着いたか」

*小倉よりの写真：軍事郵便と共に写真（パネル掲載）が伝わる。その裏書に「昭和十八年五月十二日 写ス」とある



其の比に於ては御夢も無く御坐るの事にてやう。小金の至極
 元氣頌張るに居る故御安心下さい。尚或はさすの蘭園なりあつて
 強烈なる太陽光は眼を眩みさうで戸外には内庭あたりの景色は比較
 に涼しい程だが一寸た木蔭、戸内等は涼しく披着るも感ぜず却て
 過一良い。且つ舞帶墨物持にバタ、ババヤ、ババヤの風マングラス等には
 特有の芳香と味ともなる。味覺を享くまでくんの
 南の地へ来て色百人合黒くするまで来た。赤い潤子に好潤で胃腸も合
 ちよい。
 昨日九迄の同窓会と聞き久方振りにこの名が一堂に会
 し母校の御より事になり、故よりおさいした遠くに来れば、すんが懐しい
 自覚うさも何のあつてもつ事を思ひ、吾輩皆仲の事はよくよくたりむ
 且つ、病状如く、常々食事一に、
 大元者限の方には御無事にして、一、程々御世話になる事と
 思ふよう。中にて、これ病状の方へあつてある。續着の件連絡してこ
 るべく。終に臨み健康を祈る。
 送事は此の葉書に附着次第直ちに送附する事とするやう。
 と小に里末叔父文佳所からせよ。

此の葉書は往復とも航空機によつて送達されます

敬具

No.
5

発送
昭和
18年
10月
頃

受取
日付不明

強烈なる太陽の光…戸内等は涼しく蒸暑さも感ぜず却って過し良い。且つ熱帯果物特にバナナ、パイヤ、パイナップル及びマンゴスチン等は特有の芳香と味とを以て我々の味覺を樂しませてくれる」

＊強烈なる太陽の光：乾季に入ったとみられる

[illegible]No.
6

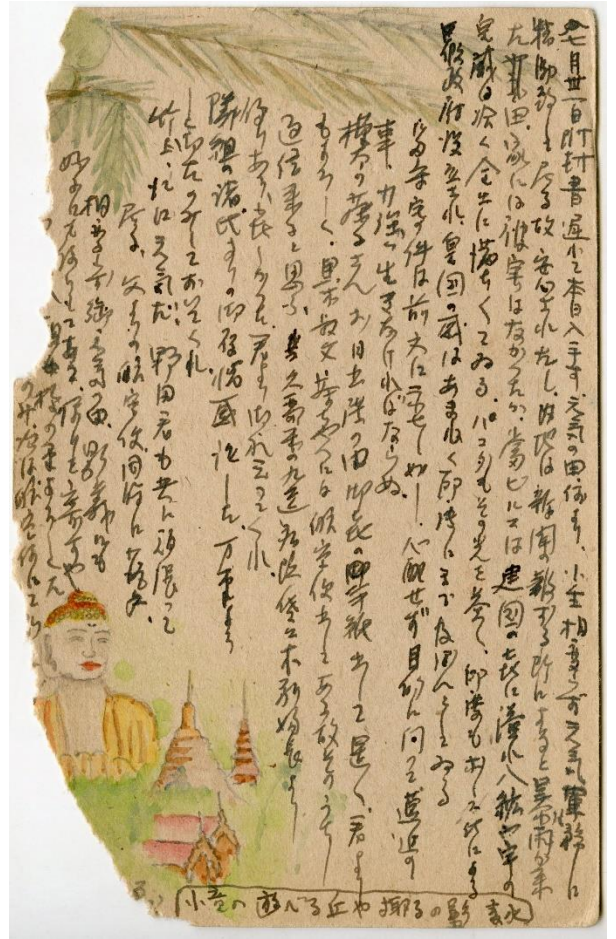
発送
昭和18年10月29日

受取 日付不明

※駒柵秀子殿宛て

「今や雨季上り毎日奇麗なる青空を眺められます、丁度今蜜柑が出盛りです」
「下図はビルマ婦人の水浴の風景です、仲々うまいものです、決して裸にならずにやるやうです」

＊駒柵秀子殿・肇さんの義母（父の妻）



No. 7

発送 昭和18年10月30日

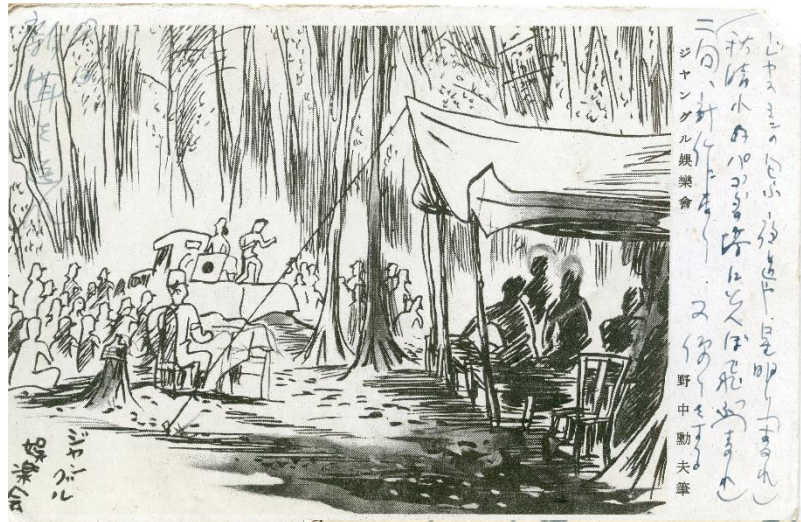
受取 昭和19年1月24日

「七月廿一日附封書遅れて本日入手す」

「当ビルマは建国の喜に溢れ八紘一字の皇威は洽く全土に満ち満ちてゐる」

*ビルマの建国：昭和18年8月1日、日本がビルマ国独立承認。同時に日本国緬

甸国軍事秘密協定を結ぶ



No. 8

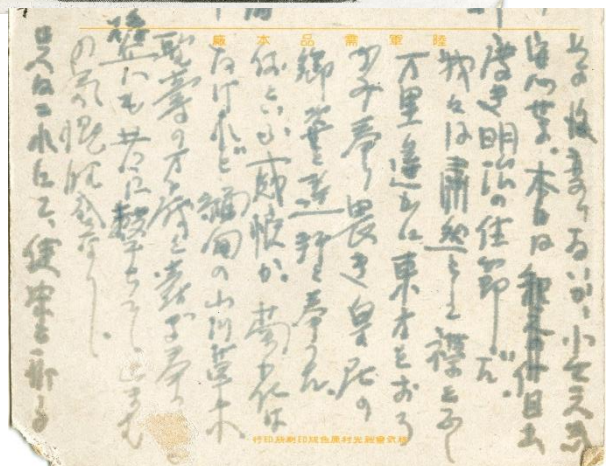
発送 昭和18年11月3日

受取 昭和19年1月14日

「本日は目出度き明治の佳節だ、我々は肅然として襟を正し万里遙かに東方をおろがみ奉り畏き皇居の御姿を遙拝と奉った」

*明治の佳節：11月3日の明治節、明治天皇生誕の日

*遙拝：遠く隔たった所から拝むこと



[illegible]No.
9

発送
昭和18年11月20日

受取 昭和19年1月9日

「七月廿三日附葉書やつと昨日落手」

「冬枯れの淋しき風景、落葉の感なく風物の変化なく単調だが山の松林及び澄める高原の空気は何とも云へぬ牧歌的だ」

「ブーケンビル島の大戦果のニュースも聞いた」

*大戦果…11月16日の第五次ブルーゲンビル島沖航空戦の戦果。昭和18年11月5日～12月3日、日本海軍はブルーゲンビル島周辺でアメリカ艦隊に航空作戦を展開した

[illegible]No.
10

発送 昭和18年11月20日

受取 昭和19年2月23日

「七月三十一日附週報到着」

「裏の桃に花が咲き始めた、桜ももう少したったら咲くらしい何かしら四季が一度に來てゐるやうで単調な風景だ」

「第五次ブーゲンビル島航空戦の大戦果を聞きつつ」

*ビルマの桜・開花は正月頃、1月中旬に満開

[illegible]

No.
11

昭和18年11月頃 発送

受取
日付不明

※駒柵秀子殿宛て

「現在小生はビルマの〇〇に居ます、〇〇は一七〇〇米の高原で気候は内地の十月頃の気候で…」

「食物は米は多く、南瓜、胡瓜、薯その他何でも有ります、おいしいぜんざい、

「コーヒがあり御母様方に送つてあげたい位です」

＊○○●軍事作戦上、任地を知らせることはできなかつた

＊戦地での食糧は、日本からの輸送と現地調達。戦況が進むと食糧の取得は困難になった

*コーヒーは、イギリスのビルマ統治が始まった1885年から栽培されている

[illegible]No.
12

発送 昭和18年12月31日

受取 昭和19年4月17日

「愈々昭和十八年も終一日だ」

「当地に於いても兵隊さんと共に正月の餅をついた…宿舎の前にも門松を立てて居る、松竹はあるが梅がないので桜で代用して居る」